

## 第4回鳥取市市政改革推進市民委員会・議事概要

日 時：令和6年10月24日（木） 午後4時00分から午後4時30分

会 場：鳥取市役所 本庁舎7階 第1委員会議室

出席者：《委員》5名出席

山下 博樹 委員長、河崎 誠 副委員長、谷口 明洋 委員、土橋 勉 委員、

小柴 正子 委員

《鳥取市》

行財政改革課：宮崎課長、米田参事、若田主幹、山崎主任

---

### 会議内容

#### 1. 開会

#### 2. あいさつ

委員長：

市政改革プラン二次評価へご協力いただき、大変な作業をされたことと思う。

今日の議事、市政改革プラン二次評価について、市政改革プランヒアリングについての2つである。出席者が少ないため二次評価については次回にすることとし、ヒアリングについて話し合いをお願いしたい。

#### 3. 議事

##### (1) 市政改革プランヒアリングについて

事務局：

(資料P3、4を説明。)

委員長：

ヒアリングは今回二次評価をした実施計画について、資料3の視点から、ざっくりばらんに担当課の話を聞こうという主旨のもの。

一部の委員は以前にヒアリングした事業もあるが、大半が新しく委員になった方。資料4のとおり過去にヒアリングした計画も多くあるが、現委員の興味関心を優先したい。また、新しい市政改革プランに引き継ぐ計画もあるため、そのいくつかを含むと良いと考える。どの計画がよいか。

副委員長：

私はNo1：地区公民館の地域運営と、No54：全庁的な広告事業の推進について。

広告業務は興味深く、何か提案ができるのではと考える。

A委員：

私はNo53：ネーミングライツの推進に興味がある。鳥取県では聞いたことが多いが、

鳥取市のそのような取組は聞いたことがなく、これからしていくのかと考えていた。

**B委員：**

私は No53：ネーミングライツの推進、勤務先でもしているため興味がある。また、No65：学校施設維持管理の効率化で、維持管理の効率化って何だろうと興味がある。

**C委員：**

私は No 1：地区公民館の地域運営と No11：オープンデータの推進。

現在、地域の公民館はさかれていて、雑多なことも色々されているイメージだが、公民館を民間に委託すると業務の線引きやデジタル化が進み、住民サービスや地域へのフォローが低下することを懸念する。

オープンデータは、例えばある電力会社が電力の使用状況をデータビジネスとして活用し、高齢者の見守りに活用するなど、データの運用範囲が大きいと考えるため。

**委員長：**

私はこれまでもヒアリングを聞いたので特段希望はなかったが、オープンデータの応用可能性はお聞きしたい。

ここまでは興味関心ある計画を聞きしたが、二次評価の結果で評価がばらけた事業も対象にしてはどうかと考える。

例えば、No35：AI・RPAの導入と No59：補助金適正化の推進。

また、今日は欠席されている委員からもヒアリングしたい事業計画を連絡いただいている。No8：保育園の民営化、No29：電子文書化の推進、No34：電子会議化の推進、No59：補助金適正化の推進、No61：再配置計画に沿った施設のあり方検討の推進。

ここから4枠分のヒアリング対象を選ぶが、4つは担当課数で考えるのか、事業数で考えるのか。

**事務局：**

担当課の数と考えていただける。ただ1課に30分なので、あまり多くの事業を対象にできない。

**委員長：**

では、出席委員が選んだ中で重複した実施計画と、その担当課が他に担当する実施計画で欠席の委員が希望されたものや二次評価で意見が分かれたものを拾い出していきたい。

No8：保育園の民営化も希望に上がっているが、現在子どもの数が減少し、民間事業者が採算をとることが困難になっている中で、民営化を推進することを議論していくことは現状にそぐわなくなっているため、この度は含めないこととしたい。

このように整理すると次のようになるがどうか。

○協働推進課（111010：地区公民館の地域運営、112030：協働内容の精査）

○デジタル戦略課（122010：オープンデータの推進、222060：電子会議等の推進）

○資産活用推進課（314020：ネーミングライツの推進、

314030：全庁的な広告事業の推進)

○行財政改革課（321010：補助金適正化の推進、その他）

一同了承

**委員長：**

ではこれらの計画についてヒアリングを行っていく。

**4：その他.**

**事務局：**

事務連絡として、次回委員会のヒアリングに先立ち質問票を後日お送りするので、各担当課への質問を送っていただきたい。

事前に回答を準備し、お返ししたい。また、ヒアリングに関連して、見たい資料があれば準備するので伝えていただきたい。

事務局からは以上である。

**5. 閉会**

**委員長：**

では本日の会議はここまでとしたい。